


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和 7年 1月20日

山北町議会議長 石田 照子 殿

受付番号	第1号	質問議員	1番	和田 成功 
件名	更なるふるさと納税への取組みを			
要 旨				
<p>ふるさと納税制度は、ふるさとや地方自治体の様々な取組みを応援する納税者の気持ちを橋渡しするとともに、相互で支え合う仕組みとして活用されてきた。また、地方自治体が自ら財源を確保し、様々な施策を実現するためにも有効な手段であり、我が国において人口減少が深刻化する中で、地域資源を最大限活用し、地域経済を再生させていく上で、重要な役割を果たす制度である。</p> <p>当町においても、将来を見据えたまちづくりには欠かせない制度であると考え、以下の質問をする。</p> <ol style="list-style-type: none">1. ふるさと納税や企業版ふるさと納税への取組み状況は。2. ふるさと納税の募集経費以外は町の財源となるが、この財源をまちづくりにどのように活用してきたのか。また、その成果をどのように捉えているのか。3. ふるさと納税を活用し、財源確保や将来を見据えたまちづくりに政策面も考慮した上で、様々な事業に対し積極的に取り組む必要があると考えるが、今後の予定は。				
以上				